

加茂市 不妊治療助成事業費補助金申請書

不妊治療費の助成につき、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

加茂市長 藤田明美様

※太枠内を記入してください。

		年 月 日	
申請者・夫 <small>(自署又は記名押印)</small>	(ふりがな) 氏 名	()	
	生年月日	昭和・平成	年 月 日生 (歳)
申請者・妻 <small>(自署又は記名押印)</small>	(ふりがな) 氏 名	()	
	生年月日	昭和・平成	年 月 日生 (歳)
住所 1 <small>※夫婦の住所を記入</small>	〒 () 電話 ()		
住所 2 <small>※夫婦の住所が異なる場合に記入</small>	〒 () 電話 ()		
平日昼間に連絡可能な電話番号	電話 ()	夫・妻	自宅・職場・その他 ()
今回の申請	今年度	回目	(前回の申請 年 月)
今回の治療に関し、他の自治体または加入医療保険への助成申請の有無		有 ()	無
申請額	金 円 (上限100,000円)		
振込先	金融機関名	銀行	支店
	種別	普通 当座	口座番号
	ふりがな 口座名義人		

- ・振込先には、夫婦どちらかの名義の口座を指定してください。
- ・指定された医療機関での治療が助成の対象となります。詳しくはお問い合わせください。

- 【添付書類】 ①加茂市不妊治療助成事業受診等証明書
②領収書及び診療明細書など

裏面をお読みください

(裏)

治療の内容・結果および妊娠の経過について行政への報告を行うことに関する説明書

(1) 報告の目的

厚生労働省では、特定不妊治療を行う医療機関に対し、行われた特定不妊治療の内容・結果および妊娠の経過について、日本産科婦人科学会を通じた報告への協力を求めています。

これを集計し分析することにより、厚生労働省は、助成事業の成果を把握し、今後の助成事業の制度を一層充実していく上で検討の参考とすることができます。また、行われた治療の効果を把握することにより、わが国の不妊治療の発展のために参考となる学術データを得ることができます。

さらに、厚生労働省は、助成事業を実施する都道府県・政令市に対し、集計・分析結果を提供し、都道府県・政令市も事実の成果を把握し、助成事業の充実に役立てることができるようにしています。

(2) 報告の内容・方法

各医療機関から、(社)日本産科婦人科学会のデータベースを通じ、下欄の項目の統計情報として、厚生労働省に報告されます。

報告には個人名の記載はなく、内容は統計的に集計され、行政側は全国の患者さんの状況について統計として把握することとなります。個人が特定されることはなく、プライバシーは厳守されます。

報告・集計される項目〔報告は医師が行います。患者さんが行うことはありません。〕

I 治療から妊娠まで

- (1) 患者（女性）の年齢
- (2) 不妊の原因
- (3) 治療の内容、妊娠の有無

II 妊娠から出産まで

- (1) 妊娠・出産の状況
- (2) 生まれた子の状況

これまでの受給歴について加茂市以外の市町村に確認を行うことに関する説明書

夫婦の住所が異なる場合など、現在お住まいの市町村に助成金の受給状況等を確認することができますのでご承知ください。

なお、情報の取り扱いには十分留意し、プライバシーは厳守します。

加茂市における総助成数・額など、個人が特定されない形で事業実施に関する報告、各種統計報告に使用いたします。